妻沼西支店地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成３１年３月８日

熊谷市長　富　岡　　清

記

１．会合の対象とした区域
　妻沼西支店

２．会合の結果を取りまとめた年月日
　平成３１年３月６日

３．今後の地域の中心となる経営体の状況
　○　経営体数

法人	６経営体
個人	６７経営体
集落営農（任意組織）	２組織
合計	７５経営体

　○　農地の集積面積
　232.0ha（区域内の農地面積951.3ha、集積率24.4%）

４．今後の地域農業の在り方
　現在、後継者が不足している。担い手も規模拡大に限界がある。用水費については、統一されていない。
　まず、農地・地域の実態把握（農家の格差、面積、作業効率等）をすること。手続き書類は削減し、分かりやすくする。
　担い手不足に対して、集落で共同作業を行ったり、集落営農組織の法人化を検討する。併せて、新規就農者が増えるよう対策を考えていく。
　農業のIT化（ドローン、スマートフォンの活用等）も視野に入れる。
　集積については、小規模でもいいから、地区内にサンプル場所を造る。
　今後も、地区で座談会形式の話し合いをする場を継続して持つようにする。また、貸し手・借り手とも参加して話し合いをする。